「マルチステークホルダー方針」

当社は、「すべての人に、いきいきとした生活を創造しお届けします」という思いを理念体系の中で掲げています。この思いのもと、従業員、取引先、顧客、株主、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働を通じて、健康に関するあらゆる分野の商品・サービスを提供できるヘルスケアコンソーシアムをめざします。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組みを進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、「アルフレッサグループダイバーシティ方針」に基づき、共に働く人々が個性や才能を存分に発揮できる環境整備を進めています。これらの取組により健康経営の実現と向上、共に働く人々のエンゲージメントの向上、多様な人財の活躍と成長を実現し、当社の持続的な成長と生産性の向上に取り組み、付加価値の最大化に注力いたします。その成果に基づいて、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、教育訓練等を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

(個別項目)

具体的には、賃金の引上げについて、人事評価に基づく継続的な定期昇給と物価上昇に対応するためのベースアップに取り組むとともに、教育訓練等については、「グループ人材戦略」に従い、女性やシニアを含む多様な人材が様々な働き方で活躍できるように教育・研修を充実させ、ダイバーシティの推進に努めています。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

なお、パートナーシップ構築宣言のポータルサイトへの掲載が取りやめとなった場合、マルチステークホルダー方針の公表を自主的に取り下げます。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日
【2024年3月12日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL
【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/55062-09-00-tokyo.pdf>】

また、消費税の免税事業者との取引関係についても、政府が公表する免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に関する考え方等を参照し、適切な関係の構築に取り組んでまいります。

これらの項目について、取組み状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和7年2月21日

アルフレッサ株式会社

法人名

代表取締役社長 福神 雄介

役職・氏名（代表権を有する者）